

徳島大学AWA（OUR）サポートシステム

徳島大学は、平成 22 年度から 3 年間、女性研究者支援モデル育成事業「徳島大学AWA（OUR）サポートシステム」を実施し、女性研究者比率 20%以上、研究業績の向上等、所期の目標をすべて達成した。その結果、平成 25 年度事後評価では、各項目すべて「a」評価、「総合評価A」を得た。本事業により、学長のリーダーシップの下、機関全体の意識改革が進むとともに特に子育て世代 30 歳代の女性研究者のニーズを踏まえた取組を実施し、環境整備及び研究力の大幅な向上を実現したことが評価された。事業終了後も、AWAサポートセンターが実施母体となり、ライフイベントを支える取組や研究支援員制度等の様々な全学的支援活動を継続実施し、女性も輝く多様性社会の実現に取り組んでいる。

《ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組》

◆ 研究支援制度の運用

妊娠中、あるいは子育て中で小学校 6 年生までの子供を養育中の女性研究者と男性研究者（配偶者がフルタイム勤務または一人親家庭）を対象に、平成 25 年度は 12 名、今年度は 15 名に研究支援員を配置した。

◆ 子育て支援室「あわさぼキッズルーム」の開設

平成 26 年 4 月、常三島キャンパスに、教職員のための子育て支援室「あわさぼキッズルーム」がオープンした。授乳・搾乳コーナーを備え、ベビーシッター制度やマミールームシステムを利用して一時保育が可能になった。また、平成 26 年度中に工学部に女性職員休憩室が設置される予定である。

◆ 「あわさぼマミールーム」の運用

民間の保育機関と特別法人契約を結んで、平成 25 年 10 月から「あわさぼマミールーム」制度の運用を開始した。学内で開催される学会や勉強会等において、無料の託児サービスが受けられる制度である。この制度により、子育て中の職員に対するワーク・ライフ・バランス支援の一環として、春休みと夏休みに Kids club を開催し、無料の学童保育（4 歳から小学 6 年生）を実施した。それぞれ 14 名と 17 名の子供達が、外国人保育士と英語で遊んだり、宿題や自由遊びをして親子から好評を得た。また、全学職員が出務するセンター試験期間中（土日出勤）に、マミールームを開催する予定である。

《女性研究者の上位職登用》

平成 25 年度に、高い業績と意識のある女性研究者を上位職に登用し、女性研究者の活躍と研究発展を促進することを目的に、女性研究者プロジェクトを実施した。徳島大学男女共同参画推進室会議における厳正な審査の結果、准教授と講師各 1 名の女性研究者が選考された。この取組が、さらに指導的立場の上位職（教授等）へとキャリアアップする女性リーダーの増加に繋がることを期待している。

《これからの女性研究者支援の取組》

☆ 四国 5 大学連携による女性研究者活躍推進コンソーシアム形成事業

徳島大学を代表機関、香川大学、愛媛大学及び高知大学を共同実施機関とする 4 大学に、鳴門教育大学を加え、四国女性研究者活躍推進コンソーシアムを構築する。四国国立大学協議会（5 大学長会議）での決議を受けて、各大学で「女性研究者の管理職登用行动計画」を策定し、上位職への女性の積極登用を行う。また、ライフイベントやワーク・ライフ・イベントに配慮して（マミールーム開設、e-ラーニング配信等）、連携によるシンポジウムの開催や研究伸張シリーズセミナー、研究交流発表会等を実施する。さらに、各大学がこれまでに構築した女性研究者支援の取組を普及すべく四国 4 県の中核大学として地元の大学、企業、地域や行政等との連携を進めることにより、四国地区全体の女性研究者の底上げを図り、コンソーシアム形成事業の拡大を目指す。

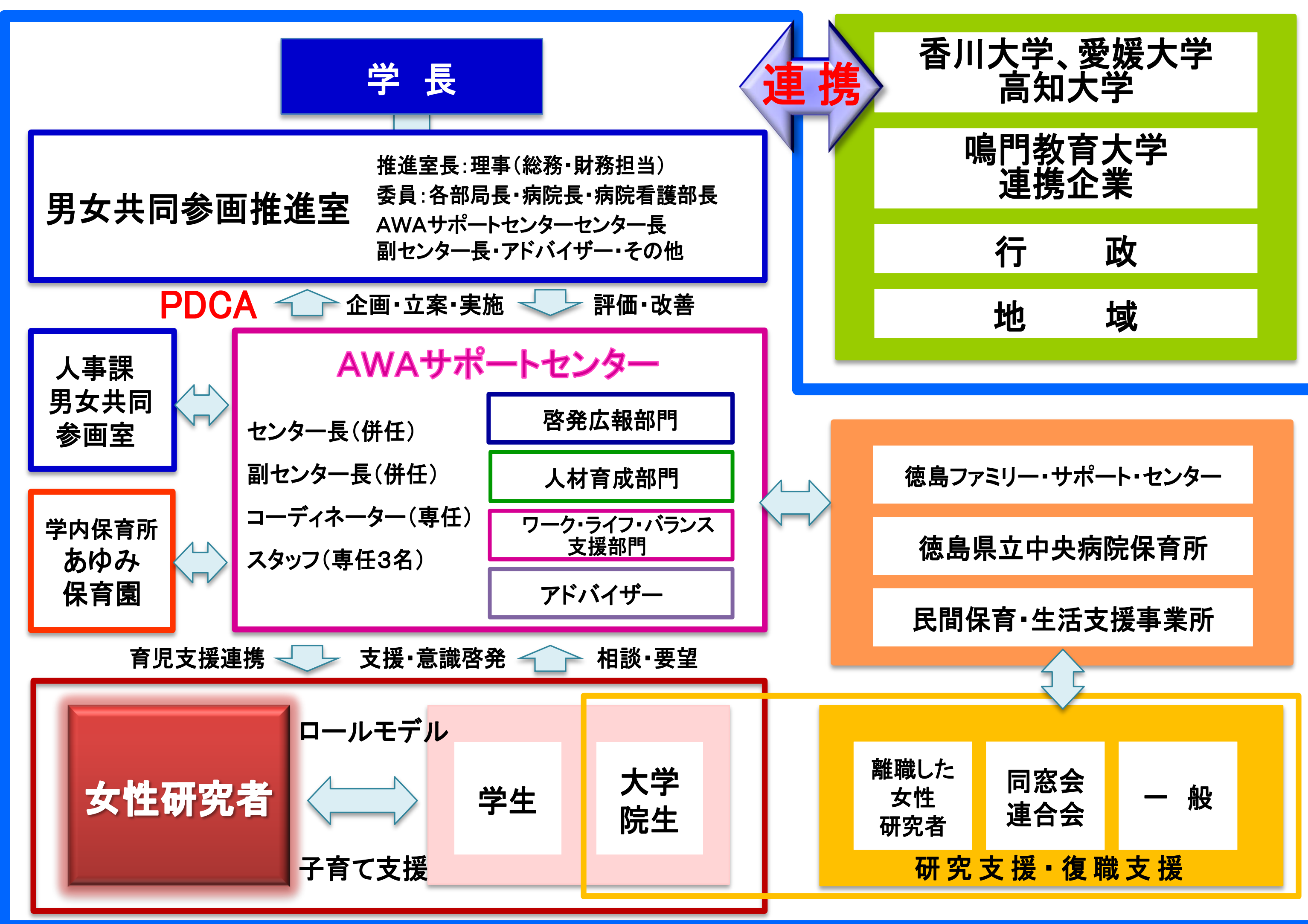
【連絡先】 徳島大学AWAサポートセンター

TEL : 088-633-7538 FAX : 088-633-7572 E-Mail : awa@tokushima-u.ac.jp

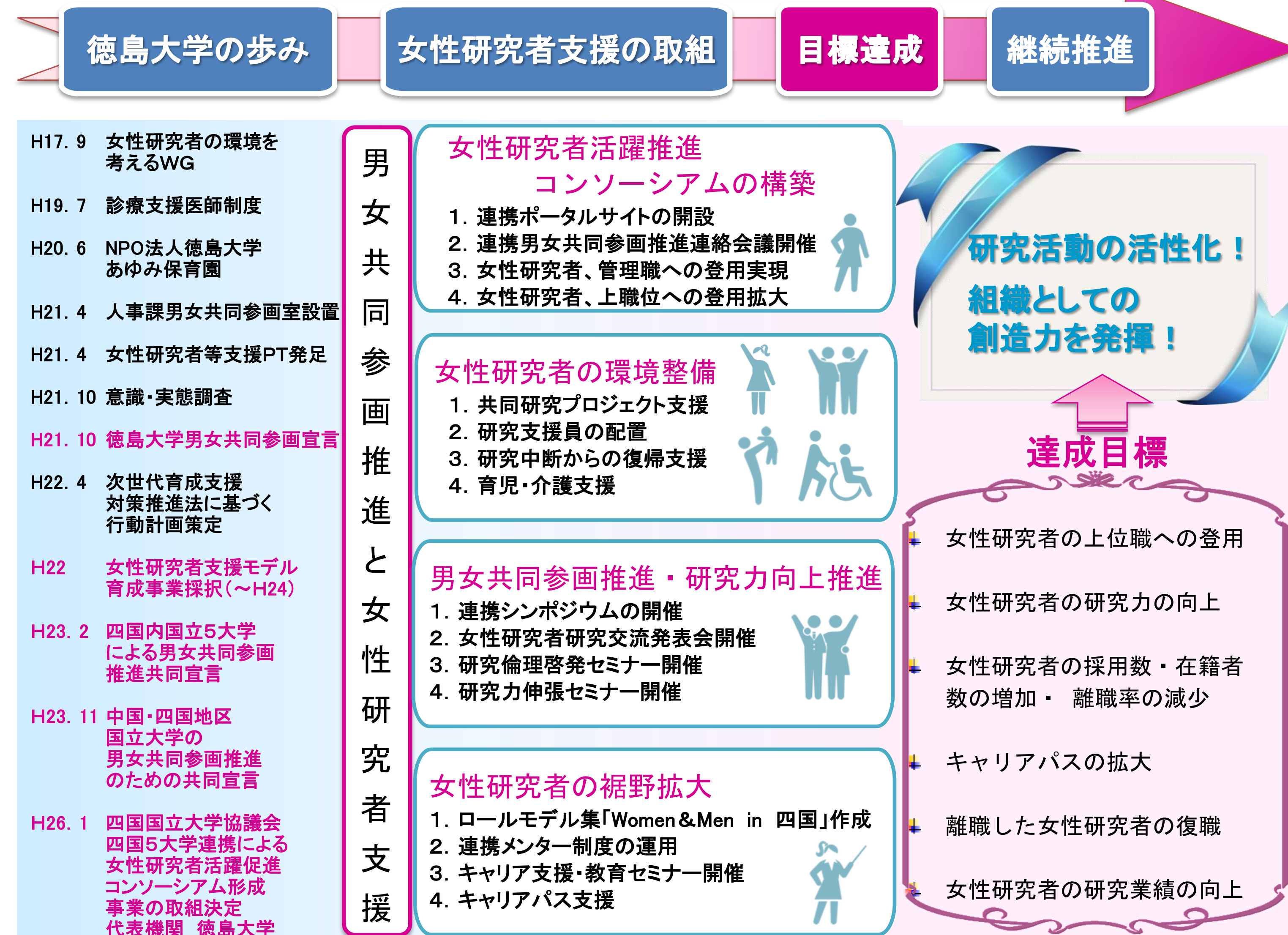
URL : <http://www.awasapo.tokushima-u.ac.jp>

徳島大学AWA(OUR)サポートシステム

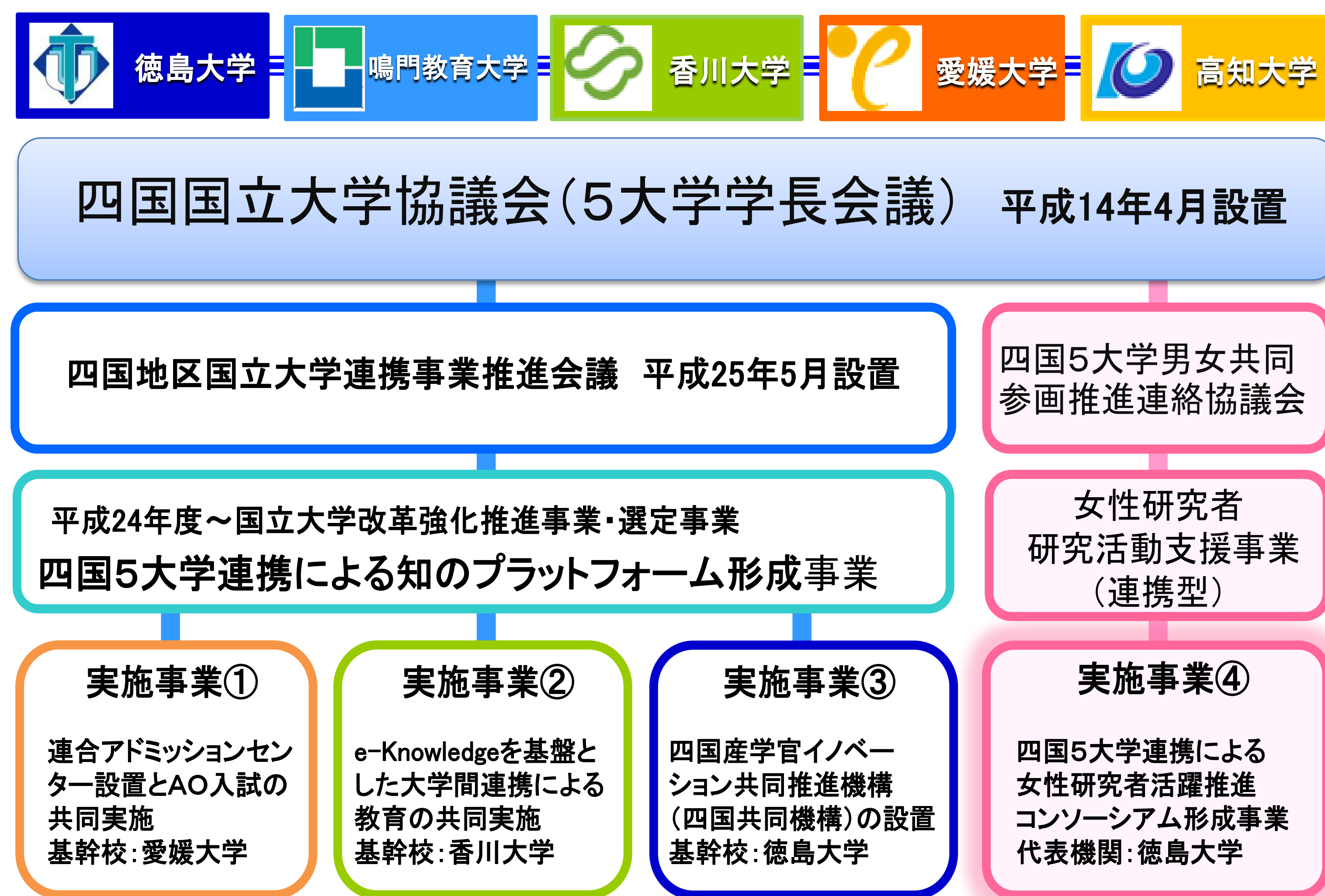
平成26年度男女共同参画実施体制



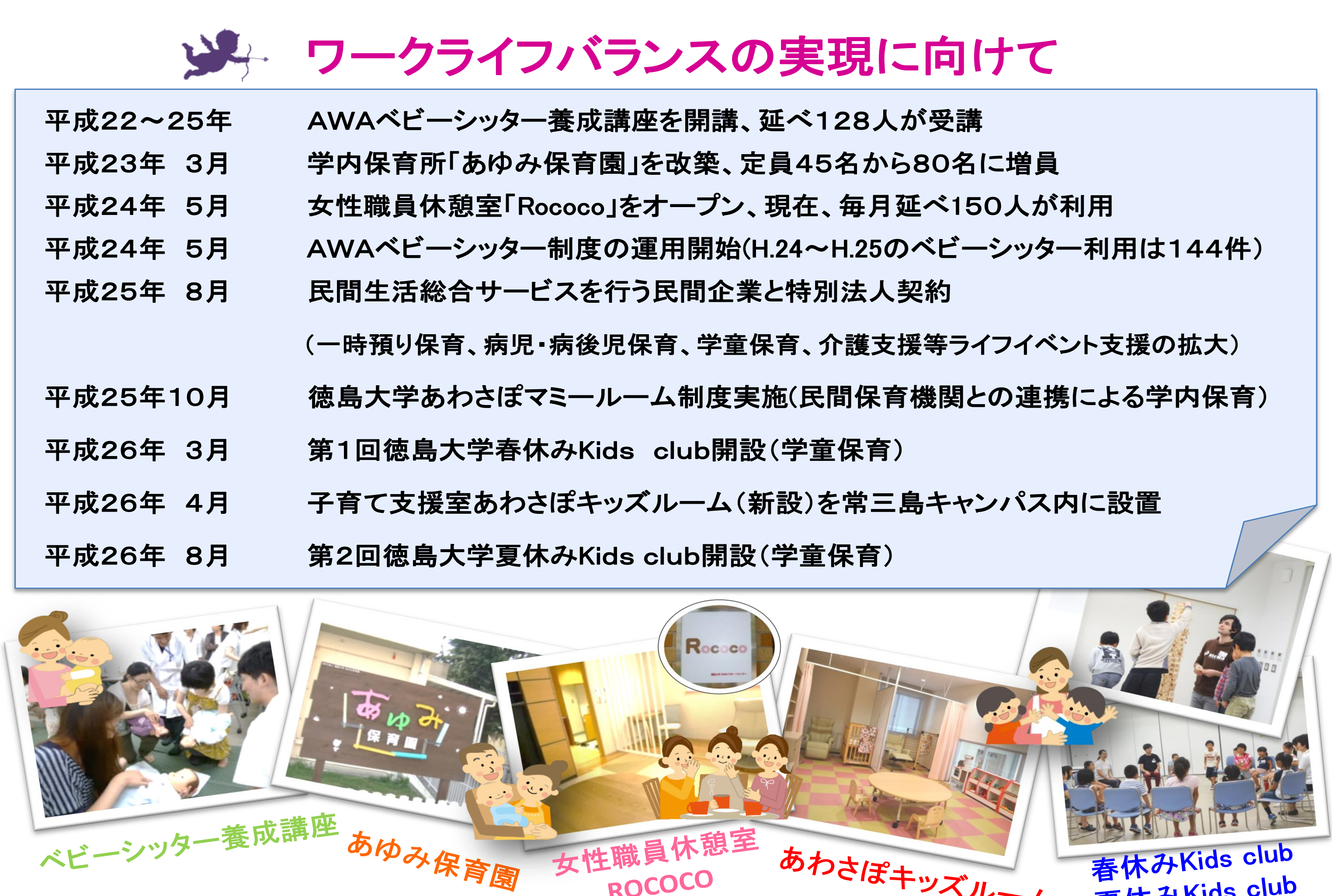
徳島大学の歩みと取組による達成目標



女性研究者活躍推進コンソーシアムの形成事業



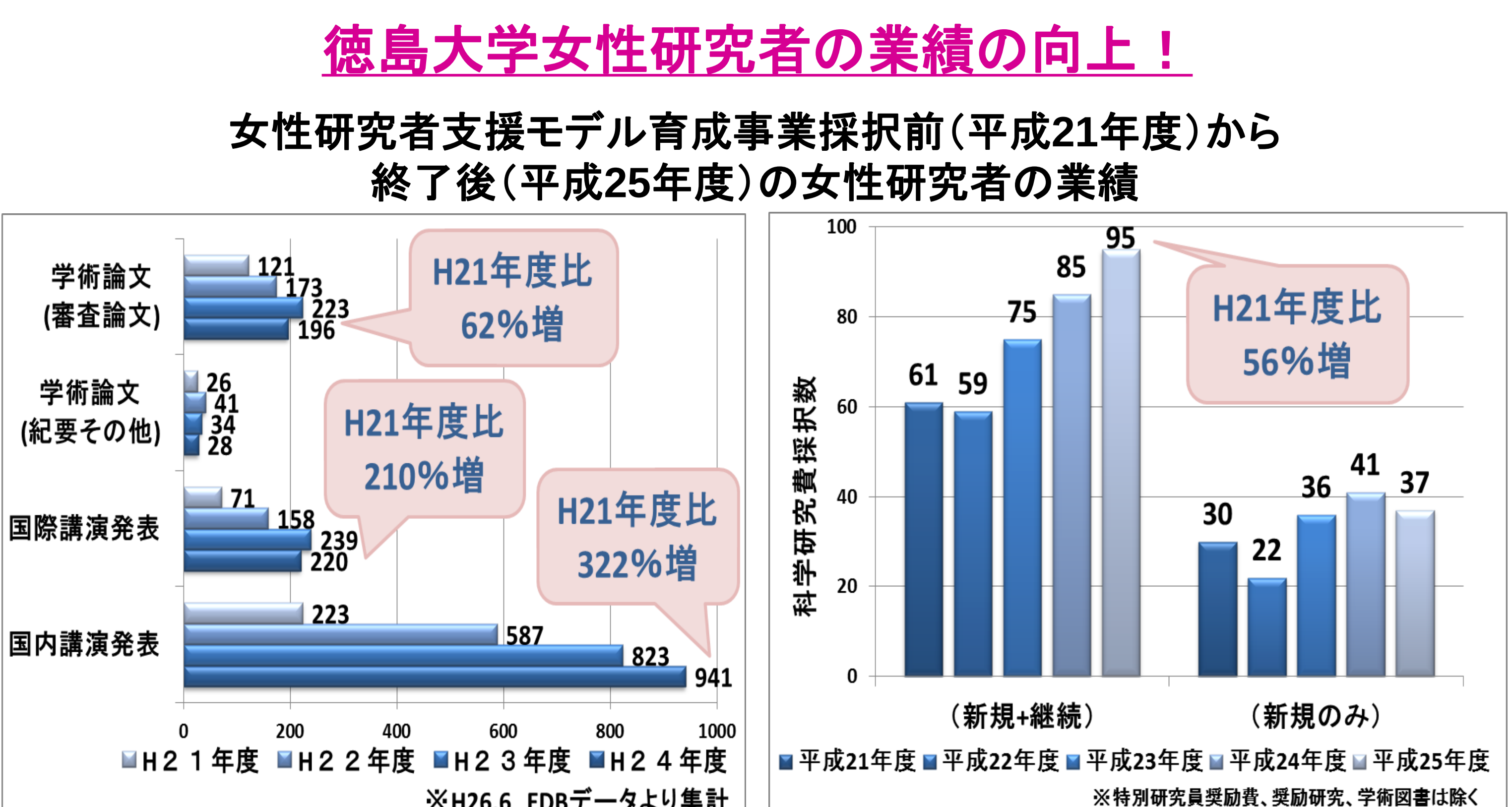
女性研究者活躍推進のための支援



四国女性研究者活躍推進ネットワークの構築



女性研究者支援事業による成果



女性研究者の
産学官交流による活性化
効果的なキャリアパス拡大

(例) 徳島大学の地域連携体制

